



映像通報システム

# Live119

## 映像共有で大切な命を救う

能登中部消防指令センター（七尾市、羽咋市、中能登町、志賀町、宝達志水町管轄）では、119番通報された方に、現場の様子をご自身のスマートフォンで撮影して送信する Live119（映像通報システム）の運用を開始します。

Live119 で災害や事故状況などを映像で把握することにより、救命処置などを的確に行うことができます。指令員が必要と判断した場合、安全確認を行ったうえで、通報者へ映像通報を依頼しますので、ご協力をお願いします。

（詳細は裏面をご覧ください。）

- 映像通報システムの利用は、スマートフォンが対象です。
- データ通信料金は、通報者のご負担となります。
- アプリの事前登録は不要です。
- 安全な場所で撮影してください（火災現場など周囲の状況に注意してください）

本格運用開始：令和8年4月1日（令和7年11月1日から令和8年3月31日まで実証実験を行います。）

①



119番通報

②



Live119の活用が有効だと判断した場合、指令員が通報者に映像伝送のご協力をお願いします。

③



了承いただくと指令員が通報者の携帯電話番号宛てにSMS(ショートメッセージ)を送信します。

④



SMSを開く前に、電話の音声をスピーカーフォンに切り替えます。撮影中にスマートフォンから耳を離しても、電話の音声が聞こえるようになります。

⑤



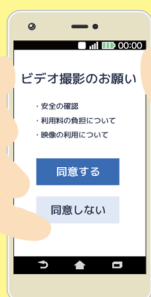
メッセージを受け取ったら、記載されているURLにアクセスします。

⑥



スマートフォンのウェブブラウザからLive119が起動します。  
※ブラウザ  
Androidの場合は「Chrome」、  
iPhoneの場合は「Safari」の利用が必要。

⑦



撮影前の注意事項を確認、問題がなければ、承諾いただき次へ進みます。

⑧



Live119ではマイクやカメラ、位置情報を使用します。使用の許可をして次へ進みます。

⑨



撮影ボタンをタップして撮影を開始します。

⑩



撮影している映像は指令センターへ伝わり、指令員が現場の状況を映像で確認します。

- 送られた映像は、出動隊にも共有されます。
- 通報者が自分のいる場所がわからない場合は、GPS位置情報で場所を特定できます。
- 心臓マッサージなどのやり方がわからない場合は、説明動画をスマートフォンに送信できます。



Live119にご協力をお願いします。

能登中部消防指令センター

七尾鹿島消防本部 羽咋郡市広域圏事務組合消防本部